

## ■聞蔵Ⅱ→朝日新聞クロスサーチ／リニューアル説明会（オンライン）

朝日新聞社 データベース事業部

下記3回のオンライン説明会でお寄せいただいた質疑応答の内容をまとめました。

1回目：11月12日（金） 2回目：11月19日（金） 3回目：11月24日（水）

ご参考にしていただければ幸いです。

### <機能について>

Q：クロスサーチで適合順表示を選べるとのことですが、適合順は具体的にどのような指標で決まるのでしょうか？（キーワードの関連順、閲覧数など？）

A：適合順の順番を決定する指標については、検索語が含まれるデータ項目や個数、データの更新時期などを元に現在、重み付けを検討中です。

Q：ダウンロードは標準で表示されるのでしょうか。授業送信に関係のない利用者がUSBなどに記事を保存して持ち帰ることは認められますか？

A：PDFのダウンロードのボタンは標準で表示されます。授業送信に関係ない場合、記事データを複製（保存）することは利用規定で認めておりません。なお、ダウンロードしたPDFは一定期間が経過すると閲覧できなくなる仕組みを導入します。

Q：ダウンロードボタンに「授業送信専用」のような記述を設けていただきたいです。

A：ダウンロードボタン自体に「授業送信専用」のような記述を追加することは面積等の問題で難しいですが、どのような工夫ができるか検討したいと存じます。

Q：1985年から閲覧可能な新聞の切り抜きですが、PDFは印刷することができますか？

A：切り抜きイメージのPDFは、印刷ボタンから印刷可能です。

Q：スマホ画面の場合のプレビュー画面はどのようになりますか？縦型になるのでしょうか？

A：レスポンシブデザインのため、スマホでは縦長画面になりますが、プレビュー画面は表示されません。プレビュー画面はPCのみの機能です。

Q：地方版の検索はキーワード検索ができるようになりますか？

A：昔の紙面イメージを収録した「全国の地域面」についてのご質問かと存じます。現在は発行日による検索のみが可能です。250万ページが対象となるため、実現するにはかなりのコストと時間がかかりますので朝日新聞クロスサーチのリリース時点ではキーワード検索はできません。将来的な導入に向けてどのような方法が可能か研究を続けております。

Q：現在、キーワード検索ができない外地版や特定の年代の範囲について、キーワード検索対象の拡充予定はあるのでしょうか？利用者の需要はそこにあると思われれます。

A：朝日新聞クロスサーチのリリース時点では、外地版や特定の年代の範囲のキーワード検索は実現できませんが、AIやOCRの活用も含めて将来の導入可能性について検討を続けております。

Q：紙面記事の範囲指定は、これまでと同じ方法でしょうか？

A：聞蔵Ⅱビジュアルにある「印刷範囲指定」機能が引き続きご利用できます。

Q：タイムアウトの設定はどうなりますか？

A：これまでと同じです。デフォルト設定は10分です。

Q：3月からのベータ版で利用できるコンテンツの範囲や機能には制限はありますか？

A：3月の先行リリースは、4月からの正式リリース版と同内容の予定です。利用できるコンテンツの範囲や機能には制限はありません。ただし、4月時点で追加される一部の機能があるかもしれません。

Q：4月のローンチで、現在も構築中とのことですが、構築スケジュールに遅れが出ているのでしょうか？

A：今のところ、特に遅れは出ておりません。リリースについてはスケジュール通りに進んでおります。ただし、開発中の新機能の一部については、実装に遅れがあるかもしれません。

#### <利用環境について>

Q：本学では、聞蔵Ⅱの学外からの利用希望が多いです。今後、学認対応等でリモートアクセスができるようになりませんか？

A：コロナ禍で大学や学校ではオンライン授業が増え、自宅から契約データベースを利用したいというニーズが高まりました。聞蔵は学内からのご利用が基本で、学外から利用するにはVPNなどリモートアクセスを大学様側で導入していただく必要があります。また、現状では「学認」には対応しておりません。今回のリニューアルに際して、学外利用への対応方法を検討しておりますが、システム改修の負荷が高く、本格的な対応は来春には間に合いません。まずは、2022年春に朝日新聞クロスサーチへの円滑な移行を目指します。学認も含めた学外からの利用への対応は2022年度以降になると思います。

Q：学外アクセスについて、現在利用している認証方法については引き続き利用可能でしょうか。

A：朝日新聞クロスサーチの認証方法は聞蔵と変わりません。ただし、お客様が導入されている学外アクセスサービスによっては学外アクセスのサービス提供側で設定変更等が必要かもしれません。個別にサービス提供元にお問い合わせをしていただければ幸いです。

Q：次年度のコロナ支援は検討されておりますでしょうか？

A：学外から利用できる臨時IDの次年度の発行については現在未定です。コロナ禍の状況によって判断させていただきます。

Q：本学ではディスカバリーサービスという統合データベースに、現在聞蔵Ⅱの新聞記事を連携させています。クロスサーチへの移行にあたり、別途手続きや作業は必要になるでしょうか。

A：各ディスカバリーサービスとの連携については、クロスサーチに移行してもこれまで通りご利用できます。別途手続きは不要です。

Q:先日、manaba の画面に聞蔵Ⅱのバナーをつけていただきましたが、これも「朝日新聞クロスサーチ」に変えていただけるのでしょうか？

A:朝日ネット社のLMS「manaba」と聞蔵の連携サービスは継続します。manabaの画面にある聞蔵のバナーは朝日新聞クロスサーチに変更になりますが、変更する時期などについては朝日ネット社と調整させていただきます。

Q:認証方法-ID制御型の図書館側対応について、こちらはURLをクロスサーチのものに差し替えるのみ、となりますでしょうか。他にも手当てが必要で、先行リリース時、貴社より設定変更のご指示などがありますでしょうか。

A:通常はURLを差し替えるだけで大丈夫です。ただし、お客様側でID制御型(IP認証併用)の自動ログインの仕組みを取られている場合は、htmlのURLを朝日新聞クロスサーチのURLに差し替えていただく必要がございます。ID制御型(IP認証併用)のお客様につきましては先行リリース前にご連絡いたします。

Q:クロスサーチになった後のURLが決まっていたら教えてください。印刷物に記載したりする関係で、3月までに使用したいです。

A:承知しました。早めにお知らせできるようにしたいと思います。

Q:EZproxyやVPNなどによるリモートアクセスには対応しますか。

A:引き続き対応いたします。

Q:VPN接続の申請は再度必要になりますか。

A:弊社にリモートアクセス利用申込書を提出済みでしたら、再提出は不要です。

Q:現在アクセス数1で契約しています。聞蔵と朝日新聞クロスサーチとの併用期間は、どちらかにログインしていると、もう一方は利用できないという認識でよろしいでしょうか？

A:聞蔵と朝日新聞クロスサーチは別システムですので、併用期間はそれぞれ1アクセスでご利用できます。

#### <ご要望・その他>

Q:朝日新聞クロスサーチの画面を見ると、記事検索は聞蔵の1985～の検索機能が移行されているように見えました。縮刷版はどこから検索できますか？記事検索機能の中に含まれているのでしょうか？「記事」と「紙面」の違いは何ですか？

A:「記事」は「朝日新聞1985～、週刊朝日・AERA」、「紙面」は「朝日新聞縮刷版1879～1999」のコンテンツと機能が移行します。

Q:デモ画面にありました「KW」について利用者は「キーワード」とわからないと思います。「キーワード検索」や「関連度順」等への文言の変更のご検討は可能でしょうか。また、「記事」と「紙面」の違いもわかりにくいように感じました。用語の再検討をお願いできましたら幸いです。

A:貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。検討課題とさせていただきます。

Q：朝日新聞クロスサーチをリリースする時点で新しく追加されるコンテンツはありますか？

A：2022年4月時点で新しいコンテンツの追加はありませんが、追加を検討中のコンテンツがございます。2023年度ごろの追加を目指して検討しております。

Q：統計に使用しているアクセスログの取り方は変更がありますか？

A：管理者用 ID でこれまで通り利用統計が取得できます。ただし、管理者用のアクセス先 URL は変更になります。

Q：並行時の利用統計はどうなりますか？

A：並行期間中は、聞蔵及び朝日新聞クロスサーチの管理者用 ID で、それぞれの利用統計を取得することが可能です。過去のログの移行などについては検討中です。

Q：リリース前にデモ画面の公開はなしですか。

A：実際にご利用できるタイミングは3月の先行リリースになる予定ですが、資料作成などに必要な場合には、画面キャプチャーやロゴなどの提供ができるよう検討しております。

Q：読書バリアフリー法や障害者差別解消法に対応する形でのアクセシビリティの点はいかがでしょうか。（本学にて視覚ほか障がいをもつ学生を一定数受け入れているので）

A：画面の配色やフォント色について配慮をしております。また、音声読み上げ機能の導入などについても検討しているところです。

Q：短期アクセス貸し出しのサービスはどうなりますか？

A：聞蔵でご提供している短期アクセスサービスについては、朝日新聞クロスサーチに移行しても引き続きご利用できます。

Q：移行についての連絡方法は？ 郵送での案内もありますか？

A：今後もメールにて随時、移行に関するお知らせをお送りする予定です。郵送でのご案内も検討しております。

Q：聞蔵の並行期間を長く（先まで）延ばしてほしいです。

A：朝日新聞クロスサーチをリリース後、聞蔵を並行利用できる期間は4月末ごろまでの予定です。まずは、延長が必要なお客様の事情などをお知らせいただければ幸いです。なお、聞蔵の並行期間終了後に聞蔵の URL にアクセスすると、朝日新聞クロスサーチの URL を案内する画面が表示されるようになります。

Q：名称が変わりますが、利用申込書の再提出など事務的な手続きは必要になりますか？

A：名称は変わりますが、コンテンツや料金はそのままであるので、特に手続きなしにご利用できます。もし、お客様の方で手続き上、何か書面などが必要でしたら、ご相談ください。なお、コンテンツの追加やアクセス増など、契約内容が変わる場合は、朝日新聞クロスサーチの利用（変更）申込書をご提出くださ

い。

Q：ユーザーガイドの提供はありますか。あるとしたらいつ頃でしょうか。

A：ユーザーガイド（使い方マニュアル）はリリース時に用意する予定ですが、内容や形式については未定です。

Q：使い方動画は作成されますか？

A：検討中ですが、作成時期や内容については未定です。

Q：今日のパワポ資料についてどこかで配布される予定はありますか？

A：今のところ配布予定はございません。なお、ほぼ同内容のパワーポイントを使用した動画をご用意しております。

・聞蔵リニューアル動画（約10分です）

<https://www.youtube.com/watch?v=PkodnP5viV0>

・また、聞蔵リニューアルの概要をまとめたページはこちらです↓

<http://www.asahi.com/information/db/2022renewal/>

Q：今回のリニューアルについて図書館内で共有したいのですが、リニューアル内容がまとめられた資料をご用意いただける予定はあるのでしょうか。

A：現在、下記をご用意しております。

・聞蔵リニューアル動画（約10分です） <https://www.youtube.com/watch?v=PkodnP5viV0>

・聞蔵リニューアルの概要をまとめたページ <http://www.asahi.com/information/db/2022renewal/>

以上